

# SAT だより

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

No. 37

発行 (財)東京都スキー連盟  
〒102 千代田区麴町4-5  
第6麴町ビル 551号  
TEL (3262) 2491 (代)  
発行日 H7. 11. 1 発行  
編集 SAT編集委員会  
印刷 エース工芸株式会社

## 信頼される執行体制をめざして

会長代行 澤田 弘明



会員の皆様、こんにちは。シーズンを目前にして、体力づくりや諸準備など、心はずでに雪山に向かっていくことと思います。いろいろ

な経緯を経て誕生した新理事会ですが、今や一致協力の態勢で、理事会挙げて業務の遂行に邁進しています。スキーが大好きで、スキーを生涯の友にしようという純粋な愛好家の集まりが都連であると思います。雪の上で実際にスキーを楽しむにしろ、組織的な活動にたずさわるにしろ、だれしもそういう志を持ってやっているのではないのでしょうか。その気持ちに冷水を浴びせるようなことは、二度と起こしてはならないと思います。責務の重大さを痛感します。一年有余にわたるさまざまな経験の中から、私は貴重な教訓を得ました。それは決して特別なことではなく、加盟団体・会員の意思を無視した施策は、結局は成立し得ないということです。“都連の良識未だ減びず”の感を深くしています。今回の事態を收拾できたのも、加盟団体の適切な判断が働いたからだと言えます。その付託を受けて発足した理事会がまずやらなければならないのは、真に信頼される執行体制を築くことと考えています。

### (1) 民主的なルールの確立

財団法人とは言いながら、都連は加盟団体・会員の力によって成り立っている集団です。このことを見誤ると、どうも事がぎくしゃくしてきます。組織や事業の上に、各加盟団体の意思が反映されるシステムをつくっておくことが大切と考えます。規約規定

の見直しが必要です。このことについては、すでに新しい規約等審議委員会が発足し、検討を進めています。

### (2) オープン化の推進

本来、都連の業務はガラス張りでなければなりません。情報開示は時代の大きな流れです。特に疑念を持たれ易い部門については、公開の原則を強力に押し進める必要があります。オープン化の一端として、本年度は準指検定実技に会員の代表を派遣し、視察してもらう予定です。

### (3) 適正な事務取扱い・会計処理

業者との関係、予算の使い方、金銭の管理など、いかに万全を期してもし過ぎるということはありません。資産・資金は、加盟団体・会員からの預りものであるという認識が不可欠です。金銭出納の記帳については、本年度から複式簿記を採用しました。

### (4) サービス機能の充実

高齢化・少子社会、福祉社会への進行に伴い、豊かなスポーツ人生を援助するためには、多様なサービス機能を準備する必要があります。高年者のスキー指導についての対策が始まっています。

### (5) 情報化時代への対応

OA化の波は避けて通れない課題です。OA化検討委員会で導入のしかたを研究しています。

信頼は後からついてくるものであり、そのためには地道な積み上げが大切です。論議すべきところは論議を尽くし、その上で一致協力して取り組みたいと思いますので、ご協力のほどをお願いいたします。

## 前途を見据えて

専務理事 金子 賢一



夫々の思惑が入り乱れる中、1995. 8. 6開催の役員選出評議員会で新理事25名、監事3名の選出が行われ、8. 9の理事会で無記名投票による互選で、会長代行、専務理事が決定し、以下各理事の担務が決まったことは既にご案内の通りであります。過去は

知りませんが、ここ数回の理事会を経て感じることは、各人が思ったことを発言することで、非常によいことと思います。これは当たり前のごことであり、また発言するからには建設的なもので、当然その言葉に責任を持つものであってほしいと願います。

ご存じのとおり新執行部は、変則的事態の中で誕生し、その任期は1年であり、既に承認された予算、事業計画に沿って業務を執行する立場にあります。従って事業計画の中で執行の決まっている雪上行事以外でも、何が実行可能か又将来を見据えて描くべき最善の路線設定等、考えられることは色々ありま

すが手近なものですすぐ着手できるものから実行したいと思います。

規約等審議委員会による、寄付行為、運用規則などの見直し。新しい審議委員を20名の方々に委嘱し、平成6年6月に改正された諸規定について、監督官庁よりの指摘事項の修正や、1年に及ぶ都連の混乱の元となった条文の解釈の問題等、もつと皆に解り易いすっきりと運用できるものにしたいと審議をお願いいたしました。都連のOA化についても各部が夫々に工夫して部分的に実施しているものの一元化、方式、規模、費用等の検討委員会を発足し実施に至る方法を模索し、早期に答申ができるよう努力しております。

主な現地行事に対し明確さを確認し、加盟団体に対して、担当部のみでなく応答できるような体制を考え、その方法、権限、人選等について検討しております。都連が親しみやすく明るいものであるためには、会員諸氏がスポーツマンであり、組織体としての都連を理解し、笑いあえるものであって欲しいと思います。

## 社会体育指導者制度について

社会体育指導者制度

対策委員会副会長 渡辺 茂

現在、全日本スキー連盟ではスキー指導者資格の認定に関して、2通りのものを実施しています。50数年の歴史を有する(財)全日本スキー連盟指導員制度と、文部省認定・社会体育指導者制度がそれです。

社会体育指導者制度については、SAJ傘下の各加盟団体において、平成2年度より文部省・日本体協の示唆のもとに大なり小なり実施しています。

SAJが2つの制度の両立を掲げて6年の歳月が経

っていますが、東京都スキー連盟は平成2年の段階で検討の余地ありとして凍結処理に踏みきり、現在に至っています。

社会体育指導者制度は、スキー連盟だけでなく日本体協傘下の各種スポーツ団体でも実施していますが、SAJの指導員制度はこの指導者制度の先駆者的なものとして、見本的な存在として高い評価を得ているのも事実です。

然し、時間的な推移の過程では、スキー界におけ

るこの2つの制度の位置づけ・必要性等が変化しています。つまり、社会環境の変化、スキーヤーの志向やニーズの変化を見据えた、スキー指導の在り方・見直しが求められています。

社会体育指導者制度についての価値観、必要性等さまざまな論がありますが、現時点では、東京都スキー連盟の指導者の皆さんの要望がどこにあるのかを踏まえて、この制度を拒否するのではなく、選択の場を用意することが必要かと思えます。

(1) 現在、都連では理事会の検討事項として検討委員会を設け、関係機関と連絡をとりながら前向きに対処することにしております。

(2) 基本的には10月の都連評議員会に提案をして了解を得られれば、今期中に一部試行的に実施し、次年度からの本格的な展開につなげて行くことを考えています。

〔社会体育指導者の種類〕

- ①スポーツ指導員（地域スポーツ指導者）
- ②教師（商業施設における指導者）
- ③コーチ

以上の3つがあり、それぞれがA級、B級、C級のランクに区分されます。資格取得はC→B→Aの順序で専門科目の講習とテストの過程を経て行われます。

〔移行措置について〕

現状で行われている社会体育指導者制度における指導者認定の大半は、平成2年9月以前のSAJ指導員資格の取得者であり、移行措置の該当者です。

- 移行措置では、専門科目は免除されますが、共通科目は受講することになります。
- 費用は、共通科目の受講料6000円、公認料

4年分10,000円となっています。

①のスポーツ指導員については、②の教師に比して共通科目の受講単位数が軽減され、6単位になっていますので資格の獲得が容易です。

都連での具体的な実施内容としては、体協との折衝を通じて得た現時点での考え方からすると、都会の指導者の性格から①のスポーツ指導の移行講習を、向こう5年間程度の期間の中で実施することになるかと思えます。

〔平成2年10月以降の指導員資格の取得者について〕

この該当者に対しては、今回あらたにSAJ教育本部で11月に制定を予定している、検定制度の免除措置を適用することになります。

SAJ教育本部では、日本スキー教程・指導教本の改訂に準じて、指導員検定の内容を大幅に変更するとともに、社会体育指導者制度との内容の整合性をはかり、検定規程や養成課程を含めたカリキュラムの整備をおこなっています。

●これによってSAJの指導員資格を獲得すると、社会体育指導者資格認定に際しての専門科目の免除措置が自動的に生じます。

●但し、共通科目は別途に40単位を受講することになります。

●この免除措置による資格の獲得は、次年度からの施行になります。

都連執行部としては、今後ともSAJにおける指導員制度と社会体育指導者制度の性格が、時間的な推移の中でどのように変化をしているのかを注意深く見守りながら、このことに弾力的に対処することが必要かと思えます。



**車山高原の休日。**  
スキープランはスカイパークホテルから

SKY PARK HOTEL  
KAWASAKI SKI RESORT

Club SKY PARK

車山随一の眺望を誇り、ロビーからはもちろん客室や  
通年営業の室内温水プール、大浴場からのハケ岳・  
富士山をはじめとする眺めは最高です。ホテル横の  
チャペルでは、ホワイト・ウエディングもOK。カラオケ  
ルームやゲームコーナーも楽しめ、ポリュ  
ーム満点のバイキング・レストラン、ステー  
キ&居酒屋もおいしいです。

1泊2食1名様  
¥11,900から  
お酒・ソフトドリンク・入場券付きスキーレンタルもご用意しています。

お問い合せは  
スカイパークホテル  
長野県茅野市北山3414  
☎茅野高野 0266-68-2221

主要旅行代理店でも各種スキープラン発売中。お問合せ下さい。

# 検定種目の改訂にあたって

全日本スキー連盟検定部長  
教育部副本部長 本間 尚

改訂の理由：「教程、教本の種目及び種目名称などの整合性を出す必要がある。」「検定の目的及び運営管理面での不適切な種目の変更の要望に答える為。」

検定種別と性格について：「運動類型の完成度を見るもの、単純に技能レベルを見るもの。」「運動の発展過程の師範能力を見るもの、技能レベル+指導力の評価。」

従って、級別テストからプライズ検定にいたる一貫したラインについては、単純に技能レベルを見るもの、技能の高さを求める設定となり、種目の内容及び種目の数などによる適度な難易度の順次性を出している。

準、正指導員検定については、1級～2級、2級～3級の技術レベル差が大きい点を考慮し、ジャジの基準を明確にすることと統一見解を出すことにより各級のレベルUPを図り、地域の格差をなくすようにしたい。

準指導員検定に関しては、指導過程の理解度、運動構築のプロセス及び応用発展の技術的習熟度をみる種目とした。

指導員検定に関しては、指導レベル、技能レベルの高さを主体とし、各技術の完成度を求めることとし、運動類型を明確にし、スピード、状況、条件の変化に重きをおき、斜面設定や規制を行い単一種目による指導力を見る種目とした。制限滑降については、標準タイムの設定には検討を原則として一走一採用とする年令、女子の特典を除いた。

要項についての変更については、“準備すべき斜面”（旧）は、“斜面”（新）とした。斜面の設定は（斜度について）従来どおり。“方法”は“要領”とした。

スタンスの指示、ストック使用の有無、運動要素の指示、回転数の指示、クラウン・テクニカル・総合滑降における小飛躍の取り扱い。

規定についての指示（大回り一小回りのリズム変化）“着眼点”は、“評価の観点”とした。

教程、教本の中から「運動のしくみ」の項を採用し種別の着眼点ではなく、評価の観点として、横一列としそれぞれの種目の「運動ぶり」を見ることとした。

具体的に変更になった種目について  
旧パラレルターン→パラレルターン大回り  
ウェデルン → “ ” 小回り  
シュテム・ターン  
及びステップターン→ステップターン

踏み出し、踏み蹴り

シュテムターンについては、実践の指導の中で重要であるとの見解から、準指の種目の中でステップターン、シュテム踏み出しの項目として採用した。横スベリは、取り除いた。運営管理面での斜面設定の難易度から、大回り、小回りの規則とし、スピード及びターン弧のコントロールに主眼を置いた種目とした。制限滑降は、標準タイムの設定部分を検討、原則として、一定一採用、年令、女子の特典を取り除いた。

**ビデオ版**

最新！日本の技術、世界の技術  
『94-96』37人のデモファイル  
（第15回インターナショナルスキー野沢温泉大会）  
税込価格3,200円（カラー30分）  
税込価格3,500円（カラー60分）  
税込価格3,800円（カラー90分）

『95』技術選（トップ10のテクニック）  
（第9回全日本スキー技術選手権大会）  
税込価格3,200円（カラー60分）  
税込価格3,500円（カラー90分）  
税込価格3,800円（カラー120分）

『既刊』スキー・ビデオ  
『95』技術選（トップ10のテクニック）  
（第9回全日本スキー技術選手権大会）  
税込価格3,200円（カラー60分）  
税込価格3,500円（カラー90分）  
税込価格3,800円（カラー120分）

スキー・ビデオ最新作  
監修・刷全日本スキー連盟  
**日本スキー教程**  
**日本スキー指導教本**

★好評発売中！（定価は税込）

スキージャーナルの  
★好評発売中！（定価は税込）

『既刊』好評発売中！  
刷全日本スキー連盟・編著  
**日本スキー教程**  
B5変・定価2,500円・送340

『既刊』好評発売中！  
刷全日本スキー連盟・編著  
**日本スキー指導教本**  
B5変・定価2,200円・送340

『既刊』好評発売中！  
刷全日本スキー連盟・編著  
**日本スキー教程**  
B5変・定価2,500円・送340

『既刊』好評発売中！  
刷全日本スキー連盟・編著  
**日本スキー指導教本**  
B5変・定価2,200円・送340

『既刊』好評発売中！  
刷全日本スキー連盟・編著  
**日本スキー教程**  
B5変・定価2,500円・送340

〒160 東京都新宿区四谷4-24 第5石橋ビル スキージャーナル(株) ☎03(3353)3051 郵便振替・00100-1-33504

## 規約等審議委員会名簿

氏名	所属団体	氏名	所属団体	氏名	所属団体
◎阿部雄三	リーゼン	志岐昭敏	山小屋	真鍋勝美	シール
○高橋長三郎	石楠花	勝井泰昭	ブランシェリー	鈴木芳和	エイトマン
小林義扶	アマチュア	堀内信治	足立区	堀 治人	ホワイトトリボン
中村光代	港区	馬場和男	小平市	執行部	
斎藤安子	板橋区	神田二男	とき	西生且炬	総務本部理事
木村靖夫	スカブラ	砂子嘉弘	狛江市	斉田 耕	総務本部理事
奥田省三	日経	加藤元治郎	MIX	高橋寛司	総務本部理事

## 評議員名簿

氏名	所属団体	氏名	所属団体	氏名	所属団体
小林義扶	東京アマチュア	堂内憲治	若葉スキークラブ	大浜 健	小金井市スキー連盟
内田時雄	東京スキー研究会	堀内信治	足立区スキー協会	竹内 章	アロースキークラブ
春原利久	東京スポーツマン	上山千恵子	ヴェスタスキークラブ	酒井 進	ジャスク
山崎一正	八王子スキー連盟	福野寿史	ファイブリングズ	本田雅彦	ステューピッド
村上和夫	千代田区スキー協会	神野登美夫	ラブルスキークラブ	五日市 憲二	二十日石アルペン
山田節夫	世田谷区スキー協会	林 権一	ヌプリスキー同人	阿部雄三	リーゼン
寺澤東彦	日本アルペン	中野偉夫	ピステ	南 靈 徹	大学生協
牧 郁雄	杉並区スキー連盟	小林康行	練馬区スキー協会	中田英一	グルッペエスタウト
大戸保男	東京都庁体育会 社-部	田口嘉雄	文京区スキー連盟	遊佐 詔一	特別区職員文化体育会
中村光代	港区スキー連盟	馬場和男	小平市スキー連盟	小須田義治	スノーアルファ
井原一男	板橋区スキー協会	大園欽一	雙葉スキークラブ	下野富紹	カバタスキークラブ
内山教子	豊島区スキー協会	吉岡和義	全東京ライオンズ	秋田勝彦	スカディー
府中義則	立川市スキー連盟	神田二男	ときスキークラブ	濱田 淳	スノーウィ
阿部忠男	東京ケルン	米沢純夫	スノーファミリー	佐藤 仁	渋谷区役所スキー部
長谷川春彦	NTT東京スキー部	山崎武三	シュプール	土屋久司	武蔵村山市スキー協会
堀内 滋	クリスタル	高橋イキエ	ファースト石打	森 秀明	ステップイン
柳下利勝	志賀高原スキークラブ	平田春雄	ギッパルスキークラブ	植木 繁	ミワサスキークラブ
西沢洋介	エココムラード	野島新一	東久留米市スキー連盟	星山武三	コパン・ド・スキー
高橋長三郎	東京石楠花会	平川康信	新宿スキークラブ	佐藤秀昭	ティンバーライン
金澤 泉	三鷹市スキー連盟	志村和夫	国分寺市スキー連盟	伊藤裕之	Zスキークラブ
藤原正光	東京ハイランドクラブ	相川 隆	エスプリレーシング	北島敏勝	ときわスキークラブ
濱野 浩	スラローム	加藤元治郎	MIXスキークラブ	井上恵司	東急ドゥスキークラブ
浦辻直	農林水産省	ハツ橋 稔	太田区役所	熊谷清保	AVびあスキークラブ
志岐昭敏	山小屋倶楽部スキー部	真鍋勝美	シール・クラブ	岩井昭雄	ロックファイブ
川 潤 誠	渋谷区スキー連盟	芳賀 寛	スノーハーモニー	佐藤鉄雄	スキーパルモンタニア
小林健二	東京ベレーン	細貝耕三	日本エイトマン	中根晴一	ヴェイスホルン
須長登巳雄	朝日新聞山と 社-の会	中島 浩	デモネージュ	中野忠彦	多摩ニュータウン
副島 茂	白銀スキークラブ	小山 啓	ピュアスキークラブ	大沢 秀一	スキークラブ新鮮組
斉藤 久	ヴェーデルン	上條健治	ブルーベル		
広川一雄	アルススキークラブ	鈴木幹男	ラ・ネージュ		
村山靖和	チロルシーカメラード	三浦信夫	クラウンスキークラブ		

## 規約、規程など急がれる改訂点



総務本部長 中嶋 淳

新しい執行部が誕生して、はや3ヶ月になろうとしています。今回のごたごたした諸問題で、加盟団体の会員の皆様方には、少なからぬ迷惑をおかけ致しました。現在はすっかり正常化され、開かれた、明るい都連として、各部理事が全力でことに当たっています。さて皆様ご承知の通り、財団における憲法とでも言うべきものは、寄付行為であります。この寄付行為の他に、規約、規程、規則などがあり、これらの一部が平成6年に改訂されました。しかしながら、改訂一部が、今回の事件の引き金となった部分もあり、東京都教育庁より、一部削除及び廃止の指摘を受けております。

〔先づ評議員の選出について〕

評議員選出規則の中に、19名の評議員を理事会が選出出来るとなっております。評議員会は理事会のチェック機関です。準理事19名を評議員会に送ることになり、理事会は独走体制がととのう訳となりま

す。この部分は削除の指摘を受けています。

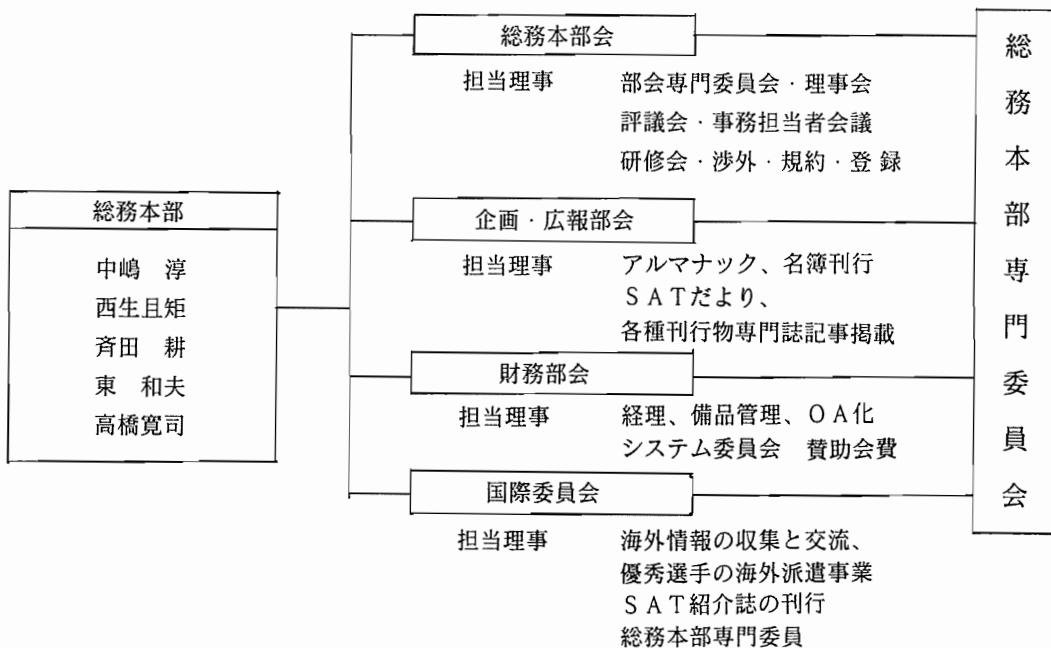
〔役員候補者選考委員会規程について〕

これに基づいて昨年は15名の委員で理事を選出してしまいました。これも評議員会で大きく取り上げられ、片寄った人選になるとして都より廃止の指摘を受けています。

〔評議員候補者選考委員会規程について〕

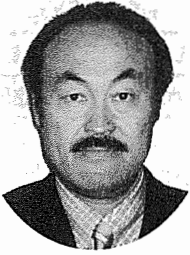
これも15名の委員で評議員を決めてしまうという、全く不公正な規程です。これも都より廃止の指摘を受けています。以上を見てまいりますと、今実施されている選挙により選出方法につきましては、全てこれで良いとは云えませんが、今のところこれが一番公正な選出方法であると思われまます。この他にも、まだ多く見直すべき点があると思います。既に新しいスタッフによる規約等審議委員会が9月21日に発足させ、急ぐ問題点をしぼって集中審議にはいつています。今後の改訂を皆様と共に期待したいものです。

### 総務本部体制組織図



# 教育本部行事について

増田 千春



混乱が続いた'95シーズンでしたが、部会制を中心とした専門委員の献身的な

協力により、雪上行事を無事終了することが出来ました。会員の皆さんをはじめ行事関係者の協力を深く感謝致します。行事日程に追われた先シーズンの反省から今シーズンは、“充実した内容”に力を注ぎたいと思います。指導現場から、少しでもスキーヤー相互の信頼感を取り戻すことが出来ればと考えています。

### ○行事計画

アンケートや専門委員の意見をまとめ、出来る限り参加者の要望に添うカタチをとり、一般スキーヤーに迷惑がかかるような大規模な行事を控えコンパクトな計画を組んでみました。その結果、日程・場所・内容等が、すこし複雑になっていますのでご注意ください。

### ○準指検定

受験者に種目の変更による理解を深めて戴くために、通常行っている養成の他に、特別養成講習を設けさらに検定日を2月から3月に変更し受験の準備期間を延長しました。同一会場で二会期に分けての実施や昨年来からの検定システムをさらに充実させていくことで検定の公正をめざし、徐々に内外の信頼を回復させていきたいと思えます。その意味からも、全日本と都連独自の立会はしばらくの間続けていく方針です。

### ○指導員研修会

各種検定の種目変更に対する内容の理解が主なテーマとなり、変更内容を通して新教程・教本の理解を求めています。参加者が選択可能な、研修会を設定しましたので、資格停止中の方々にもこの機会を利用して戴きたいと思えます。

昨シーズンより研修会で幾度か“中高年のスキー指導”をサブテーマに持ち研修を行っておりますが、今シーズンはより実践的な内容に取り組んでいきます。また、同時に“ジュニアに対する指導”もスタートを切り指導者のスキー環境で活用出来る“研修内容”を取り扱っていくつもりです。

### ○専門委員強化育成

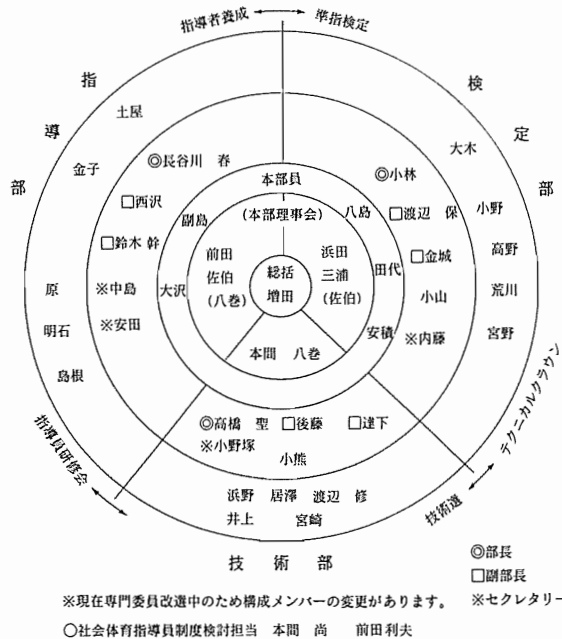
技術部を中心とした研修の中で強化を図っていきますが、特に増員した女性専門委員を長期的に育成し、この分野の活動の場を拡げていきたいと計画しています。

### ○社会体育制度

この度の“基礎スキー検定”と“基礎スキー技能検定”の規程変更により、文部省の社会体育指導者制度による文部大臣認定公認スキー教師・指導員の専門科目検定が明確化され、この制度との整合性が図られています。都連では本年度よりこの制度に対し委員会を設置し移行・免除等の検討を行っております。検討内容を早い段階でご案内出来ればと考え

## 教育本部制度

教育本部を指導部・検定部・技術部・本部員の3部1本部員制とし、教育本部行事の運営に当たる



# 平成8年度行事一覧表

◎事務連絡担当者会議 9月10日(日) 三井生命錦糸町ホール ◎第1回定期評議員会 9月3日(日) 三井生命錦糸町ホール ◎指導員研修会都内理論研修 95.11、96.1未定 ◎海外指導員研修会(N) 96.5未定 (O) 96.7未定

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
10	救急法講習							救急法講習							養成講習会							F S 研修会 F 専門委員 S 記録会 クリスカント									
11	F S 研修会 F 専門委員 S 記録会														都内理論 指導員研修会																
12	中央研修会(車山)				教育専門委員研修会(熊の湯)				レーシングキャンプR1(志賀高原)				SL競技会(菅平)				パトロール講習(車山)安全対策委員研修会				南関東予選(クロカン)(グリーンピア津南)										
1	小中全中予選(野辺山)				指導者養成講習会実技(菅平)				レーシングキャンプR-2				指導員研修会・クリニックE(Eサンバレー)				東京都大回転・国体予選(大松山)				スキーマスターズ大会(斑尾)										
2	パディジャパン(鹿沢ハイランド)				旗門審判員検定講習会(鹿沢ハイランド)				指都導内員理論研修会				国体選手強化合宿(鈴蘭)				国体(鈴蘭)				国際クロスカントリースキーフェスティバル(妙高パインバレー)										
3	クラブ対抗(菅平)				都民大会(菅平)				セッター講習・検定会(菅平)				S A J 技術選手権デモ選考会(大和ルスツ)				指導員研修会・クリニックI(I菅平)				B級公認検定員検定会(サンバレー)				小学生 南関東ブロック(野辺山)(野辺山)						
4	指導員研修会・クリニックK(Kサンバレー)				指都導内員理論研修会				指導員研修会・クリニックL(L熊の湯)				指導員研修会・クリニックM(M熊の湯)				B・C級公認検定員検定会(熊の湯)				ランキング記録会(志賀高原)				レーシングキャンプR-4(志賀高原)						

指都導内員理論研修会



## 『個人的な“夢のような”もの』

競技本部長 小倉 信夫



新しい競技本部として動き始めてから2ヶ月。早いもので、高山には初冠雪のニュースもチラホラ。もう、シーズン・インが駆脚でやって来て

います。

さて、来たるシーズンの競技本部としての取り組み方については、アルマナック等で述べさせていただきしたので、貴重な誌面ではありますが、今後の競技本部事業に関する『個人的な“夢のような”もの』について述べさせていただきたいと思います。現在まで競技本部が加盟団体及び登録選手に行ってきたサービスは競技会の提供が主なものであり、ジュニア選手の強化などが副次的なものであった。しかし、スキー環境も年々変化し、レース愛好者がますます増加していく中で、マンモス都連のスケールメリット（経済力？）を活かし、加盟団体の誰もが受けることのできるサービスを展開していかなければならないのではないかと考えている。

### （1）常設レーシングキャンプの開設

ポール練習をしたいのにクラブ単位ではなかなかスキー場の手配ができない。メーカーやプロのレーシングキャンプは日程や金銭面でどうも……という人たちのために東京から比較的近くて、バーンコンディションの良いスキー場の1コースを1シーズン借り切ってしまう、週末3日位のレーシングキャンプを常設、ついでに合宿所も造ってしまい都連所属の会員であれば誰でも気軽に格安で参加できる。

### （2）リサイクルプールの開設

まだまだ使えるスキー用具を物置にゴツソリと抱え込んでいる人、けっこう多勢いるのでは？一方でスキーはやりたいけど経済的な理由で十分な用具が揃えられない人がいるとしたら……。こんな状況の一つの解決策として、都連規模でスキー用具のリサイクルを行い（収集とリニューアル）、これをプー

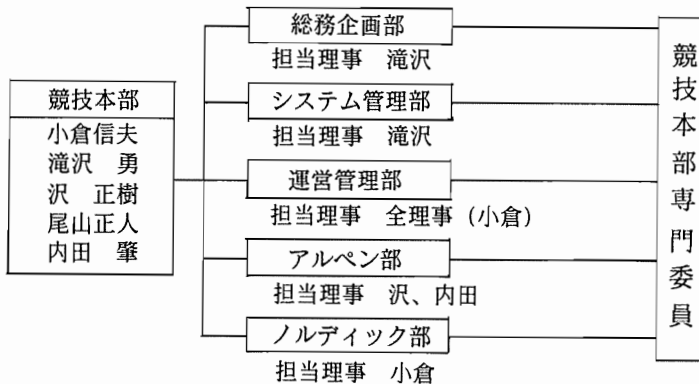
### （3）ザウスの活用

残念なことに東京にはスキー場がないが、隣県千葉にはある。しかも、通年滑ることができて、バーンコンディションは年間を通じて、ほとんど変化することがなく良好。言わずと知れた「ザウス」である。これを放っておく手はない。何とか、都連として便宜を図ってもらえないものだろうか？5月～10月、ここで週一回のポール練習ができれば選手達には計り知れないメリットがあると思う。

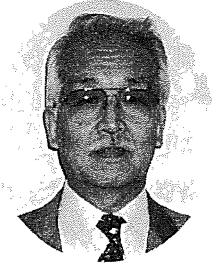
いづれにしろ、競技本部としてザウスの活用方法を良く考えてみたい。

### （4）海外レースの開催

最近少しおちついてしまっているが、円高メリットで手軽になった海外のスキー場で国内ではなかなか実施できないダウンヒル、スーパーGのレースを開催する。1週間程度の日程でトレーニング、ノンストップトレーニング、レースと普段できないようなスピード練習を行うことで、選手の潜在能力の引き上げが可能と思われる。以上、こんな夢のようなことが、その内でできればいいなあ、と思いながらシーズンを迎えようと思っています。今シーズンもよろしく、お願いいたします。



## フリースタイル・スキー部現況



フリースタイルスキー部部長 渡邊 宏

### ●オリンピックへ3種目参加を

S A Jがフリースタイルスキーをイベントの一環として取り上げてから、まだ日は浅く今年でやつと15年である。

その間関係者の努力によりオリンピック種目にエアリアルとモーグルが組込まれた。しかし残念ながらバレーだけがまだお預け状態となっている。これからはバレーの早急な参加実現を目標に行動を起こしたい。

### ●フリースタイルスキーの特性

このスキーの特性は他の競技と比較して広大な競技エリアを必要としない。天候に左右されるのはどの競技も同じであるが、立地条件的にスタートからフィニッシュ迄見ることが出来る数少ない競技種目である。競技は歯切れのいいアナウンスと進行に合わせて音楽を流すのは、従来のスキー競技にはなかったことである。

バレーは曲に合わせて優雅に舞い、モーグルはあの凹凸のバーンに向けてゴール付近に並べて設置した、巨大なスピーカーからビートの効いた激しい音をかなりのボリュームで響かせる。このようなステージが若者の心を高揚させる原因となっているのではないかと。豪快なエアリアルには音は無い。重力に逆らって虚空へ飛び出し無重力の極限から落下する。その間に行なう各種パフォーマンスへ挑戦する選手達は、他の2種目と同様紛れもなくスペシャリストの集団である。

・裏方あって選手が育つ

競技会は一見華やかである。しかしその影で働いている裏方があることを忘れてはいけない。

都連には現在18名の専門委員がいるがその中で全日本フリースタイルスキーのコーチとして、次々方を派遣している。( ' 95・9月現在)

ヘッドコーチ 宮崎 実己

バレーチーフコーチ 松本 和俊

エアリアルチーフコーチ 田北 茂

このような方々以外にも、S A JやF I Sの公認審判員の資格を持つ役員や専門委員もおり、その他に大会運営やコーチ体験の豊富な方々がおります。専門委員も年間計画の中での研修会などで研鑽し、参加者を受け入れる体制を整えている。以上の結果都連から全日本ナショナルチームに所属している選手は次の方がおります。( ' 95・9月現在)

バレー 田中 由香子 (港区スキー連盟)

バレー 稲葉 舞子 (港区スキー連盟)

エアリアル 安藤 和明 (ダイワ精工S C)

### ●今後の方針

当部として今シーズンより新たにポイント制を導入し都連傘下の多くの選手に対し、技術力向上と後継者の育成など、オフトレを含めて各種教室を開催し、目標へ向けて成果を上げるため努力を致したいと考えております。

最後になりましたが、今迄ご支援ご協力をいただいた方々や、これからしていただく方々に対し、今後も変らぬご協力を、スタッフ一同を代表してお願い致しておきます。

## 安全対策部行事について

安全対策部長 中澤義昭



8月6日の評議員会において、新しい理事が選任され新執行部が構成されました。私は前年度に引き続き安全対策部を担当することになりました。

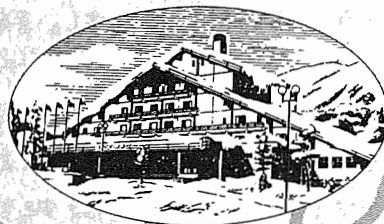
今年度は各行事の取組についてスピーディにかつ内容の充実を図りたいと思います。毎年都連で一番早い行事が準指導員受験者、及び各加盟団体安全対策担当者を対象にした「救急法講習会」の開催です。例年は青山学院大学で実施していましたが今回は日程等の理由でNTT麻布セミナーハウスになりました。受講者の増員もあり10月1日(日)400名、10月7日(土)30

0名と2会場開催は受講者より評価されました。講習内容は午前中東京都赤十字血液センター副所長、高橋有二先生(日赤救急法教本執筆者)による講習、午後は日赤救急法指導員及び安全対策部専門委員による救急法の実技講習で大変盛況でありました。今後、公認パトロール受験者養成講習会研安全対策部専門委員会の実施、教育本部、競技本部、フリースタイルスキー部の主行事に安全対策専門委員の派遣により傷害防止対策に勤める。各加盟行事の傷害報告書に基づくスキー傷害調査等を計画し、スキー傷害防止活動を推進、都民並びに各加盟団体会員の安全対策の意識の向上を図る為の活動を推し進めてまいります。



### リゾートは 遠くにありて思うもの。

あわただしい日常を離れ、  
ウィンタースポーツを楽しむもよし、  
ただただ、のんびりするもよし、  
ちょうど遠い斑尾でバカンスしましょう。



上信越自動車道/中野I.C.本年度開通・ゲレンデまで40分

 **斑尾高原ホテル・スキー場**

〒389-22 長野県飯山市斑尾高原

☎0269-64-3311(ホテル) ☎03-3216-2611(東京予約)

## 総務本部専門委員の業務について

総務本部  
専門委員長

三 瓶 一 男

初めに担当理事より総務本部業務について加盟団体が良く知られていないのではないかとということで、今回紙面を利用して紹介してほしいとの要請がありましたので説明致します。

総務本部は、下記のように4ブロックに分かれ、それぞれの委員会に細分されています。

- (1) 総務本分会…部会専門委員会・理事会・評議員会  
事務担当者会議・研修会・渉外・規約・登録
- (2) 企画・広報部会…アルманаック・名簿刊行・SATだより・専門誌などへの記事掲載・各種記念誌
- (3) 財務部会…OA化システム・経理
- (4) 国際委員会

現在、私のほかに塚本哲夫・本間毅一・蒔野秀治・海老沢晃・藤雄比佐夫・川淵誠・内田修子・土屋東明・斉藤かおり以上10名のスタッフが本部専門委員として上記各種委員会の本部員として配属され頑張っております。昨年をふりかえりますと、上記(1)の総務部会の評議員会・代表者会議・理事会などについて、この一年間(平成6年7月～7年6月)の業務は例年の3～4倍ぐらいハードな年でした。参考のために表わしますと下記の通りです。

- ①定期・臨時評議員会…5回(会場などのセット

及び受付業務・書記・広報活動など)

- ②代表者会議…3回(会場などのセット及び受付業務・書記・広報活動など)

- ③理事会…25回、但し理事会合などは含まれず(専門委員2名で書記作業)

また、隔年ごとに発行される連盟名簿本冊(1995年)では、今迄にない「中身の濃い名簿」をスローガンにし、各加盟団体に記載漏れや誤字などを防止する為に一校をお願いしたり、今後のことも考えた末、OA化を図った為に発行が遅れてしまいました。紙面をお借りしてお詫び申し上げます。その他、事務担当者会議には毎回出席率が85%を超え、参考資料となるアルманаックについても各加盟団体の年間スケジュールを決める大事なもので、限られた時間内での作業となり、特に申込受付期間及び会場などについては、必ず各部・各委員会の担当理事に校正作業をお願いしております。最後に、上記のほかにもまだまだ業務がありますが、紙面の都合上省略させて戴き、研修会について少し説明致します。それは3年前から総務本部研修会がスタートしました。もちろん中身につきましては、今後の総務本部々活動の有り方について、理事・専門委員が一体となって意見を交換し合い、よりよき部活動の発展を期すと共に、お互いの意思疎通を図る目的でスタートし、有意義な研修会が行えました。

海外スキーツアー、  
私たちにご相談ください。03(3203)9630

- 地球を滑ろうSNOW WORLDヨーロッパ・カナダ・アメリカ・ニュージーランド方面
- 南太平洋の島々へBEACH WORLDニューカレドニア・タヒチ・フィジー・ブーケット方面
- どんな旅でも03(3203)1213まで個人から団体・ご出張から社内旅行などご用命下さい。

社団法人日本旅行業協会正会員 運輸大臣登録一般旅行業第351号・一般旅行業取扱主任者橋本健

株式会社 クロサワトラベルサービス

〒169東京都新宿区大久保1-3-14 ワールドビジネスセンター新宿5階 FAX.03-3203-9633

# 競技専門委員の体験談と現在の組織図

カ バタ  
下 野 富 紹

＜コース作りの今・昔＞

現在の大会コース作りは、機械（雪上車）で作ります。まだこれらが発達していなかった当時の専門委員は少なくとも大会前日には5～10人で手を組み、つば足で踏み降りてコース作りをしました。時には選手の皆様方にも手伝ってもらった事もありました。手弁当で大変な苦勞をしましたが、選手が気持よくレースをする姿を見るとその苦勞もふっとんでいきました。

＜スタート順はこうして決定する＞

競技専門委員は雪上だけではなく、東京でも仕事をします。大会役員・要項等が決定し、選手の申し込みが終了すると、その申し込み票をチェックします。氏名・性別・年齢・所属チーム・ポイント等について確認します。特にポイントについては、ポイント表とつきあわせ間違いのない事を確認します。これらの記載事項に間違いや疑問点があると、所属チームの責任者・本人に電話等で確認します。この時相手がかまればよいのですが、そうでない時は悲劇です。あちこち手をつくして該当者をさがし確認するのに大変苦勞します。これも出来るだけ選手の立場に立って仕事をする姿です。全てにおいて

違いがなければ、ポイントの少ない順に、第1シード15名、第2シード、第3シードという順に並べ、個人票を裏返しにして、トランプを切る要領で何回かきり、公明正大にドローしていきます。

＜晴天を祈る旗関門員＞

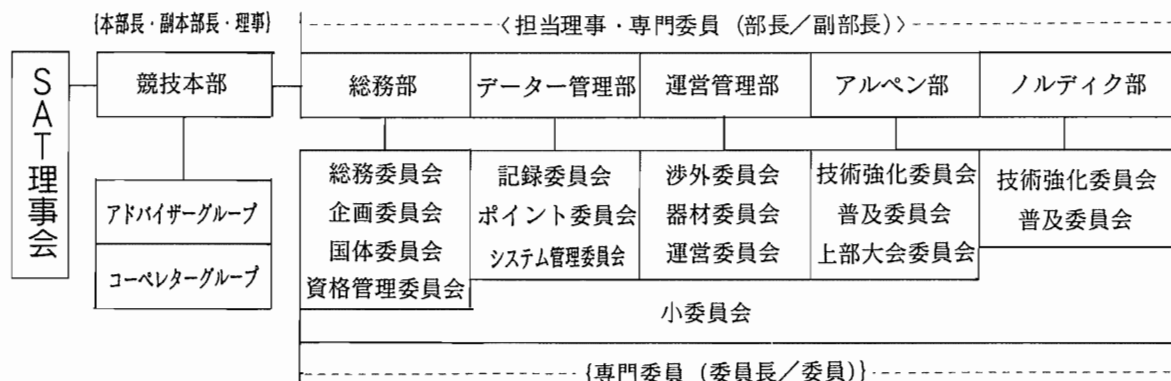
旗関門員の敵は悪天候です。6時間余り立ちづくめで選手が正しく旗門を通過していくかチェックをします。ガスの時はスタートコールを聞き通過時を予測する。吹雪の時のトイレとの戦い・アイスパーンの時アイゼンをつけて任務を果たした事もありました。

＜GO-5のスタート＞

こんな笑話のような本当にあつた話。今は電子音でピツ・ピツ・ポーンでスタートをします。10秒前・5・4・3・2・1・ヨシでスタートする方法でスタートした時代の事です。都連の大会にも外国選手が出場しており、10秒前・5といった途端にスタートし、彼の背中にとびついた事もありました。

とりとめもない話を書きましたが、こんな事を体験しながら競技専門委員は選手が気持よくスキーの出来るよう、研修を重ねております。

下記に現在の競技専門委員の組織図を紹介します。



## 嗚呼 三和銀行スキー部

三和銀行東京スキー部

主将 上 杉 浩 正

気温もぐつと下がり、早いところでは紅葉も散見される季節となりました。さて、私たち「三和銀行東京スキー部」は今回都連だよりに載せて頂けるということで、どういう自画自賛文を書こうかと試みましたがやはりスキー未熟者という事実はどうにも取り繕うことが出来ず、ありのままの紹介にさせていただきます。我スキー部は三和銀行員の東日本地区勤務者を主体に総勢300人弱の大所帯に加えて西日本地区勤務者から成る「大阪スキー部」もあり、東西合わせると500人程にもなる大集団です。合宿は年10～13回実施され、東西交流を図りつつ競い合い、各大会には団結して臨む立派な部と対外的には言っておりますが、要は昼間スキーが出来て夜は飲んで騒いでいればハッピーという銀行マンにしては極めて単純な私達です。各人職場では多忙な日々を送り、週明に真っ黒な顔をして出社すれば上司に怪訝な顔をされることに堪えつつ、それでもやはりスキーがしたくて集まってくるある種打たれ強い人々とも言えます。よくもまあ朝も早よから夜遅くまで働いた後（中にはスーツ姿で合宿に直行する「変な人」もいます。）スキーなんぞやる気になると自分を棚に挙げて考えつつも、雪を見れば仕事上の辛いことも吹っ飛んでしまうから不思議です。仕事で使う体力と、スキーで使うそれとは別々にあるのでしょうか。こんな永遠の疑問を持ちながらも今シーズンの幕明けを心待ちにしております。加えて、微力ながらも都連の一員としてその発展に少しでも貢献できたらと各人思っております。ゲレンデで「変な集団」を見かけたら気軽にお声をかけて下さいませ。どうぞよろしく。

## 五日市スキークラブ

会長 西 野 延 男

五日市スキークラブは、東京都の最西端に位置し、一つ山を越えれば山梨県で、昭和二十年代には東京で只一つ浅間スキー場と言う天然スキー場がありました。僻地と考える方も多いようですが、山紫水明東京のベッドタウンとして近年交通も便利になり、生活するには最適の場所で名前も9月から「あきる野市」となりました。当クラブは昭和28年3月教育委員会のスキー教室に参加した町民が、スキー同好会をつくろうとの話がきっかけで、翌年の4月に「五日市スキークラブ」として発足しました。物もお金も、有資格者もなく、ゼッケンなどは、夜クラブ員が集まり、布にミシンをかけ、型染めをして自作しましたが、今思えば懐かしい思い出です。指導も他のクラブからお願いするありさまでした。徐々に有資格者も生まれ、昭和47年三鷹市スキー連盟のご紹介で、都連に加盟させて戴きました。しかし、まだまだ弱小クラブであり、大会にも参加する事が出来ません。誕生の経緯もあり、市体協に加盟して市民の社会体育面を担当し、社会人や小中高生のスキー教室を開催しています。子供のスキー教室は既に30年を数え体育功労賞も2回戴きました。初期の卒業生が、もうクラブの中堅として活躍出来るようになり、若いクラブ員が徐々に増えて資格に挑戦する者も出て来ました。社会体育の充実をはかると共に、はやく皆様方に互して大会にも出場出来るようになりたいものです。これからの発展を楽しみにしています。

皆様方のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

## MIXスキークラブ

会長 加藤元治郎

改めてクラブ創立の頃を考えてみますと、つい昨日のこのように思えて、月日が過つのは本当に早いものだと感じました。まず、一番最初に思いついた名前が“MIXスキークラブ”でした。名前のごとく、それぞれ職業も違い、年齢も違う者たちが一つになる、そんな意味のミックスです。目的は幼児、小学生、中学生までに、まず、大きい声で挨拶ができ、友達同志思いやりのもてる子に育て、楽しくスキーができるようにすることです。この23年間は特に、ジュニア・レーシングに力を入れてきました。スキーをはいて歩けなかつた子供が泣きながら頑張る姿を最初の2～3日は可哀相に思いながら取り組みましたが、小学生になり、中学生になると、見違えるようにたくましくなり、全国中学校選手権の予選に出場し、やがて全国大会、インターハイ、大学の同好会やインカレ又は、プロスキーヤーに育つてそれぞれ活躍しています。途中色々な事がありましたが、どうしても子供を育てる親の立場で考えるものですから、大人の遊びとしての楽しむスキーには向いていないのが実情で、私自身の我がままクラブといつても過言ではありません。このようなクラブなので自然に家族がクラブ員になっていきました。素晴らしい出会いの場があることを教えてくれたスキー。20周年を迎えて感謝の意味をこめてこれからも新しい仲間を求めていきたいと思ひます。東京都スキー連盟公認のMIX CUPを開催させていただいて早くも第3回目を迎えます。この大会も一生懸命頑張り、何年も続けていきたいと思ひますので、皆様の温かいご声援をお願い致します。

## 編集後記

シーズンも間近になりましたが、ここのところの気温の高さが気になります。期待通りの雪が来るのかどうか、早く木枯らしが吹いて、落葉が舞つて、山が白く輝くのが待ち遠しいこの頃です。ちらほら雪の便りを聞かれ、シーズン間近を感じます。シーズンに先立って規約の改訂、社会体育指導者移項の件等、少しでも参考になればと思ひます。新執行部が発足し、明るい開かれた都連を目指して

## NEC府中スキー部

部長 山崎静雄

私達、NEC府中スキー部は、その名の通り社会人スキーサークルです。今年で創部32年目を迎えます。設立は、当府中事業所を作つた昭和39年と一致します。当時は、川崎市の玉川事業部より移つて来た山岳部のメンバーを中心に活動していました。都連の大会などには、当初府中市スキー連盟に登録し出場していましたが、昭和47年に日本電気三田スキー部（現在加盟していない）の紹介で加盟し、現在に致つております。活動としては、アルペンとノルディック（走る方）の競技をメインに、都連他の大会に出場しております。過去には、国体出場も4人（ノル）程出し、全日本社会人大会（アルペン）では2回程優勝しました。有資格者は2人程います。また、都連の競技専門委員として1名活動しています。現在部員は75名いますが、最近の就職難に比例して、若い力が減つてきています。練習は、昼休み30分を利用しての年間のトレーニングやオフシーズンの筋力トレなど盛んに行つています。シーズン中は、正月と五月連休を含め6～7回の合宿を行つています。大会としては、都連他会社の地区対抗戦、市民大会などに毎週の様に参加しています。昨年のクラブ対抗戦では4位入賞も果たしました。しかし、部員の確保、ポール練習ゲレンデの確保など困難な状態がつづいています。でもパソコンの売れ行きに負けない様に、皆残業しながらがんばつていますのでこれからもよろしくお願い致します。

創意努力を致して参ります。今後少しでも皆様のお役に立つ、交流の場としての都連便りにしていきたいと考えています。忌憚のない建設的なご意見ご投稿をお待ち致しております。

編集者  
委員長  
編集委員

東 和夫  
本間毅一、三瓶一男、塚本哲夫、  
蒔野秀治、海老沢晃、藤雄比佐夫、  
川淵 誠、内田修子、土屋東明、  
斎藤かおり